

対話と音楽の集い

東日本大震災と

こころの平和

2012年11月25日(日)

13:00 ~ 16:50 開場 12:30

会場:東京大学弥生講堂 一条ホール

3.11以降の「人間の安全保障」と宗教者

不安社会を生きている私たちにとって、一人一人の命、生活、尊厳を守る「人間の安全保障」という新しい概念がこころの平和を求める宗教とどのように関わっているのかについて考えます。戦火を耐え抜いた被爆ピアノが奏でる美しい音楽のメロディーを分かち合い、人間の安全保障に思いを巡らせたいと思います。

第Ⅰ部【シンポジウム】13:00 ~ 15:30

- テーマ: 3.11 以降の人間の安全保障と心の平和—被災地支援を通して考える
- 基調講演: 河野太通さん (臨濟宗妙心寺派管長、全日本仏教会前会長)
- パネリスト: 杉谷義純さん (世界宗教者平和会議日本委員会理事長)
高木慶子さん (上智大学グリーンケア研究所所長、上智大学特任教授)
島菌進さん (宗援連代表、東京大学大学院人文社会系研究科教授)
- コメンテータ: 山脇直司さん (HSF 理事、東京大学大学院総合文化研究科教授)
- 司会: 蓑輪顕量さん (宗援連世話人、東京大学大学院人文社会系研究科教授)
岡田真美子さん (宗援連世話人、兵庫県立大学教授)

第Ⅱ部【被爆ピアノとヴァイオリンコンサート】 15:40 ~ 16:50



◆プログラム◆

ベートーヴェン/ヴァイオリンソナタ
「クロイツェル」 作品 47
ショパン/「別れの曲」 作品 10 の 3
バッハ=グノー/アヴェ・マリア
ドヴォルザーク/ロマンス 作品 11
復興支援ソング「花は咲く」ほか
演奏
鈴木健史 (ヴァイオリン)・
鈴木弘子 / 森田真帆 (ピアノ)・
吉水知草 (ソプラノ)

■参加費:

1,500 円 (学生、障害のある方:
500 円、会員 1,000 円)

当日申込: 2,000 円

(満席の場合はお断りする場合がございます)

●東京大学弥生講堂 一条ホール

東京メトロ東大前駅 (南北線) 徒歩 1 分
農学部正門すぐ

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京
大学農学部内

●共主催:

NPO 法人「人間の安全保障」フォーラム
(HSF) (理事長 山下晋司 東京大学大学院
総合文化研究科教授)

宗教者災害支援連絡会 (代表 島菌進
東京大学大学院人文社会系研究科教授)
東京大学大学院総合文化研究科「人間の
安全保障」プログラム (HSP) (運営委員
長 丸山真人 東京大学大学院総合文化
研究科教授)

●問い合わせ

HFS 事務局 1125 プロジェクト実行委員会
〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1 東
京大学駒場キャンパス 9 号館 3 階 CDR 内
E-mail:

HSFOffice@yahoogroups.jp